

簡易アーム組立説明書

SET-SV型



株式会社 淀川電機製作所



No. T20703

目次

1.はじめに	2
2.安全に関する記号、用語の説明	2
3.安全上のご注意	3
4.製品の概要	4
4.1 現品の確認	4
4.2 部品名称	4
5.設置	5
5.1 簡易アームの組立	5
5.2 簡易アームの高さ調整	10
5.3 簡易アームの可動範囲	11
6.保守・点検	13
6.1 定期的な点検	13
6.2 消耗品	13
7.保証規定について	14

- ご注意 -

- (1)説明書の内容の一部または全部を無断で転載・複写することは禁止されています。
- (2)説明書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
- (3)説明書の内容につきましてご質問がおありの場合は、お買い上げの販売店または、弊社営業所までご遠慮なくお問い合わせください。

1. はじめに

この度は、淀川の簡易アームをお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書は、簡易アームを安全にお使いいただくために作成したものです。

この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解された上で実際にご使用くださいますようお願い致します。

尚、安全に関しては同じ内容の事項を何度も重複して表現しておりますことをお含みおきください。また、常にこの取扱説明書をお手元に置かれることをお奨め致します。



簡易アームの設計内容に関する研究の結果、この取扱説明書の内容の中に、お買い上げの製品と詳細において異なる場合があります。


お買い上げの製品または、この取扱説明書の内容につきましてご質問がおありの場合は、お買い上げの販売店または、取扱説明書の裏表紙に記載しています弊社営業所までご遠慮なくお問い合わせください。






取扱説明書が損傷・汚損した場合または、製品に取り付いている銘板、警告ラベル等がかすれたり破損したりした場合は、取扱説明書の裏表紙に記載しています弊社営業所までご連絡ください。

2. 安全に関する記号、用語の説明

このマニュアルには、以下のような安全に関する記号を使用しております。

 警告	お守りいただかないと人身の危険につながるおそれのある注意事項
 注意	お守りいただかないと製品、設備などの損傷につながるおそれのある注意事項

なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

 重要情報	製品に関するお守りいただきたい重要な情報を示します
 禁止事項	警告、注意に関する対応としての禁止事項を示します。この記号の内容は絶対にしないでください。
 強制事項	行為を強制する強制事項を示します。
 警告事項 注意事項	「警告や注意」を促す事項を示します。
 一般注意	参考情報を提供しています。


3. 安全上のご注意


ヒューム捕集機用簡易アームを安全にご使用頂くには、正しい操作と定期的な保守が不可欠です。この取扱説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分に理解されるまでは操作をおこなわないでください。

保守・点検作業は安全に関する注意事項を十分理解のうえおこなってください。

この取扱説明書に書かれていない使用方法をおこなう場合に必要な安全に対する配慮は、すべてお客様(貴社)の責任のもとでおこなっていただくか、あるいは弊社まで必ず問い合わせのうえ使用してください。

取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管してください。

 警告	
⊘ 禁止	<ul style="list-style-type: none">○本体に著しい振動や衝撃が加わる場所で使用しないでください。○水平でなかったり、凹凸があったり等、不安定な場所では使用しないでください。○構成部品の取り外しや改造、無理な分解・組立ではおこなわないでください。○ヒューム捕集機の電源を切らずに簡易アームの保守・点検等の作業をおこなわないでください。○簡易アームを持ってヒューム捕集機を押したり、引っ張ったりしないでください。○簡易アームの旋回部等の可動部に指等を入れないでください。
● 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">○構成部品の取り付け位置には十分管理をおこなってください。○簡易アームの動作範囲内での位置合わせや旋回、調整等をおこなう場合は周囲の安全を確認してからおこなってください。

 注意	
● 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">○設置場所の周囲状況を考慮してください。○構成部品の取り付けは確実におこなってください。○定期的に各構成部品のネジの緩み等がないか点検をおこなってください。○アルミホースを無理に引っ張ったりしないでください。破損の原因になります。○簡易アームの可動部を動かす際に、指を挟んだりしないようご注意ください。○取扱説明書は簡単に参照できるように、製品のそばに保管してください。○取扱説明書を理解できるまでは、製品の設置、使用、保守をしないでください。

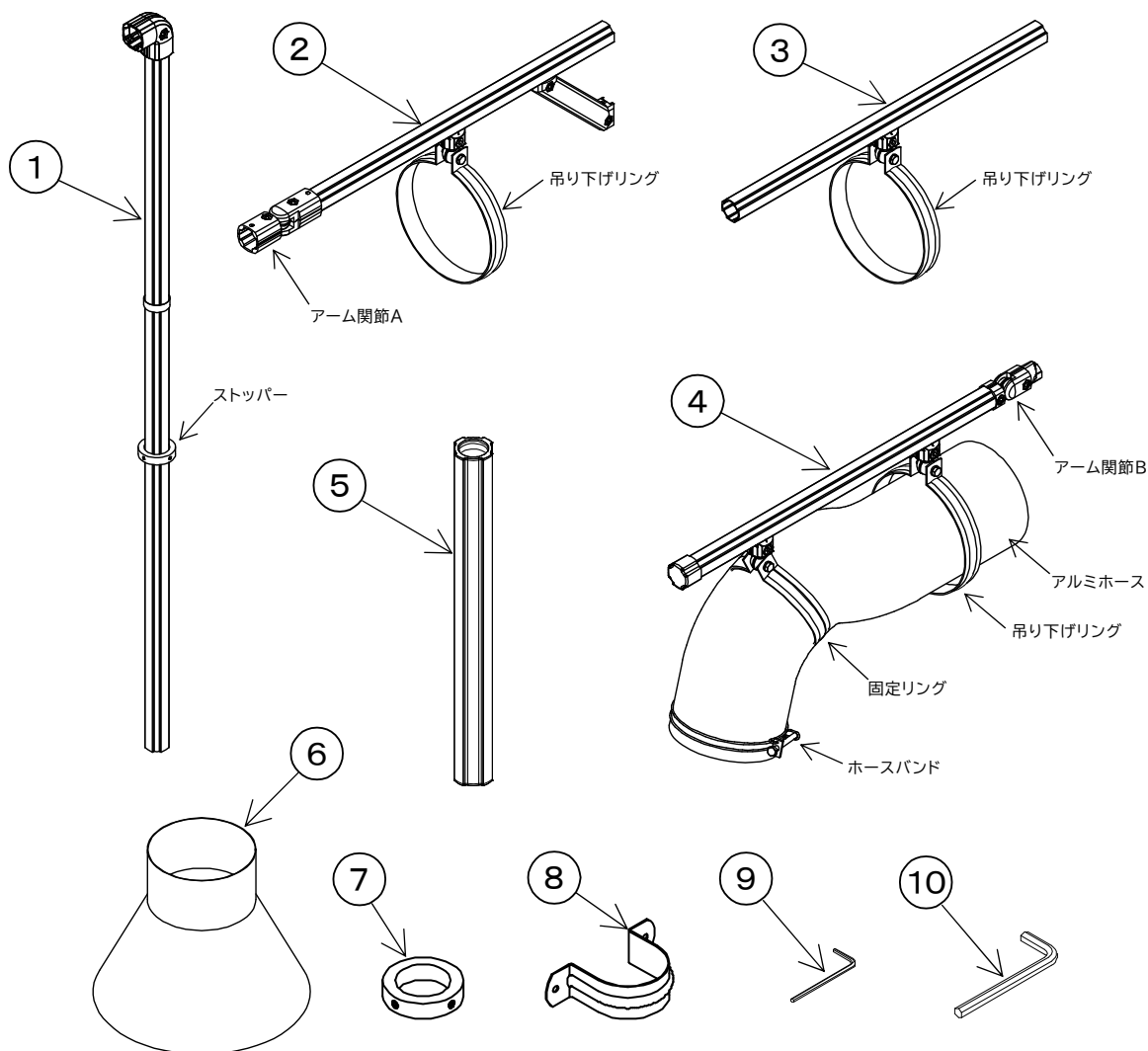
必要なときにいつでもお読みになれるようマニュアルを大切に保管してください。

4. 製品の概要

4.1 現品の確認

- ◎梱包には万全をつくしておりますが、輸送中の衝撃、振動等による破損箇所があるかご確認ください。
- ◎付属部品が全てそろっているかご確認ください。
- ◎万一異常がございましたら、すぐにお買い求めの販売店へご連絡ください。

4.2 部品名称




No.	部品名称	数量	No.	部品名称	数量
①	アームユニット(I)	1式	⑥	フード	1
②	アームユニット(II)	1式	⑦	ストッパー※1	2
③	アームユニット(III)	1式	⑧	サドルバンド	2
④	アームユニット(IV)	1式	⑨	六角レンチ(対辺 2mm)	1
⑤	アームスタンド	1	⑩	六角レンチ(対辺 5mm)	1

※1 ストッパーの1つはアームユニット(I)へ取り付けられています。

5. 設置

5.1 簡易アームの組立

以下の手順で組み立ててください。

 作業は2人以上でおこなうことをおすすめします。

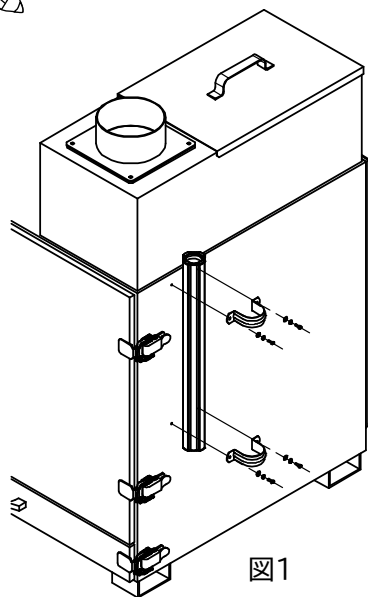


図1

1. アームスタンドの取り付け

1-1. SET-SV 型右側面に取り付けてある4箇所のネジを緩めて取り外します。

1-2. 図2-1の形状になるようにアームスタンドにサドルバンドをはめ込み、取り外したネジ及びワッシャでサドルバンドを固定します。(図1)

図2-2のようなアームスタンドの向きではSET-SV型本体とアームスタンドの間にスキマができてしまいアームスタンドを固定できません。

1-3. 図3のようにサドルバンドより40mmほど出した状態で取り付けてください。

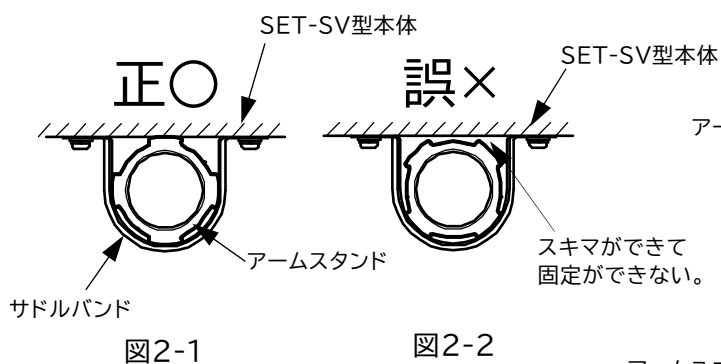


図2-1

図2-2

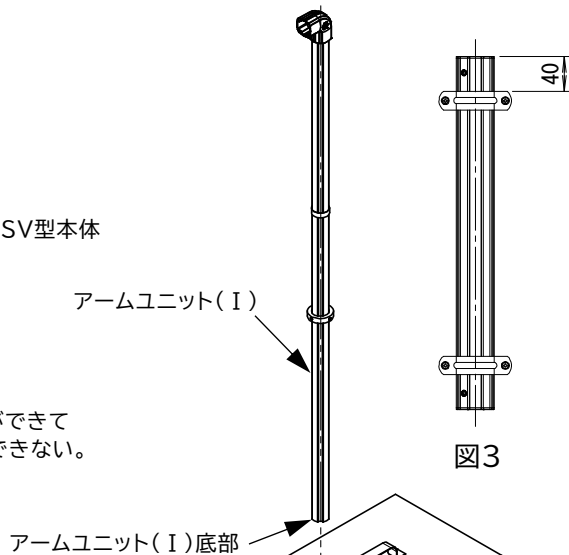


図3

2. アームユニット(I)の取り付け

2-1. アームユニット(I)を取り付けたアームスタンドへ上から真っ直ぐ差し込みます。(図4)

! 注意: アームユニット(I)の底部がアームスタンドを突き抜けて少し突出した状態が正しい取り付け位置です。アームスタンド下部よりアームユニット(I)が少し突出するように差し込んでください。(図5)

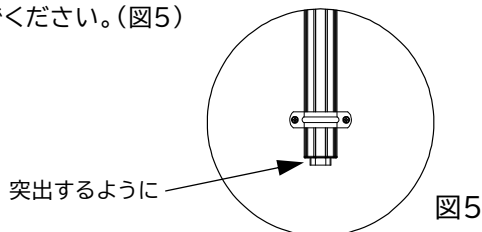


図5

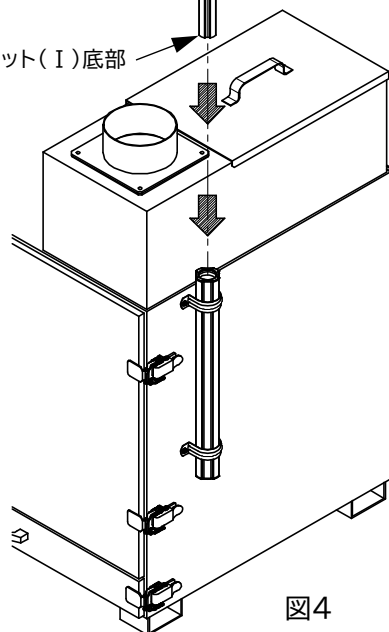


図4

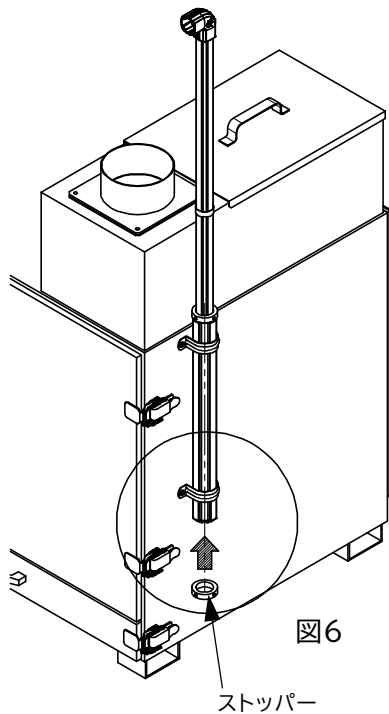


図6

ストッパー

3. ストッパーの取り付け

3-1. 図6のように少し突出したアームユニット(I)へ下側からストッパーを差し込みます。

3-2. ストッパーには2箇所の固定ネジがありますので付属の六角レンチ(対辺 2mm)でしっかりと締め付けて固定してください。(図7)
ストッパーを取り付けることにより、アームユニット(I)が抜けてしまうことを防止します。

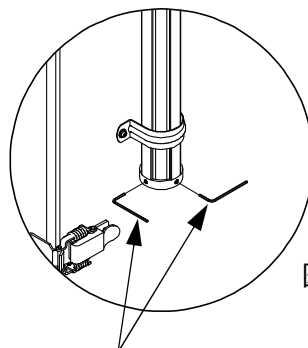


図7

六角レンチ 対辺 2mm

4. アームユニット(II)の取り付け

4-1. 取り付けしたアームユニット(I)へ、アームユニット(II)を接続します。(図8)

4-2. A部はしっかりと奥まで差し込み、B部は支柱の端を挟み込むように取り付けます。差し込みにくいまたは挟み込みにくい場合は付属の六角レンチ(対辺5mm)でネジを少し緩めて開いてください。(図9)

4-3. 図10のように90度となるようにして、3箇所のネジを付属の六角レンチ(対辺5mm)でしっかり固定してください。(図9)

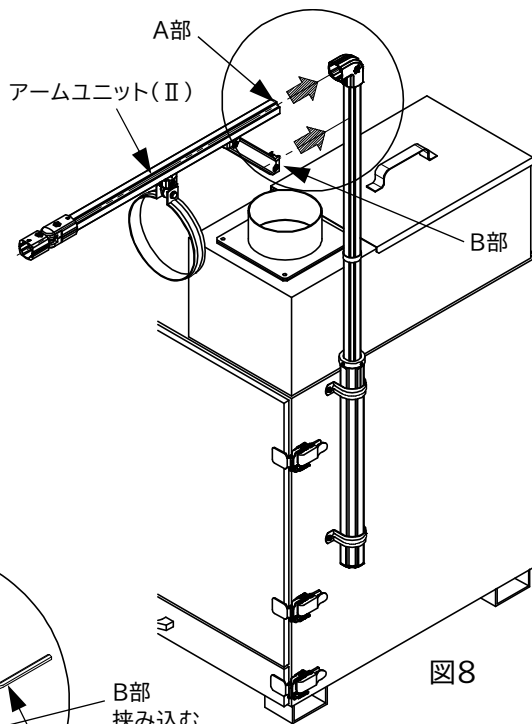


図8

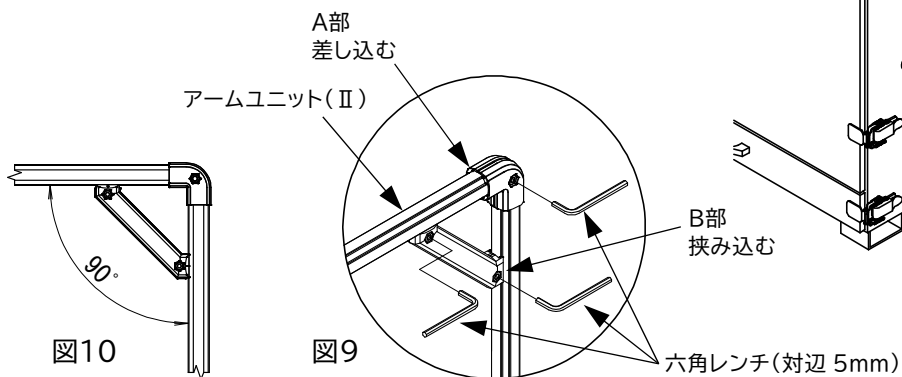


図9

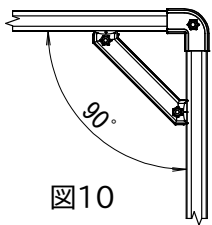


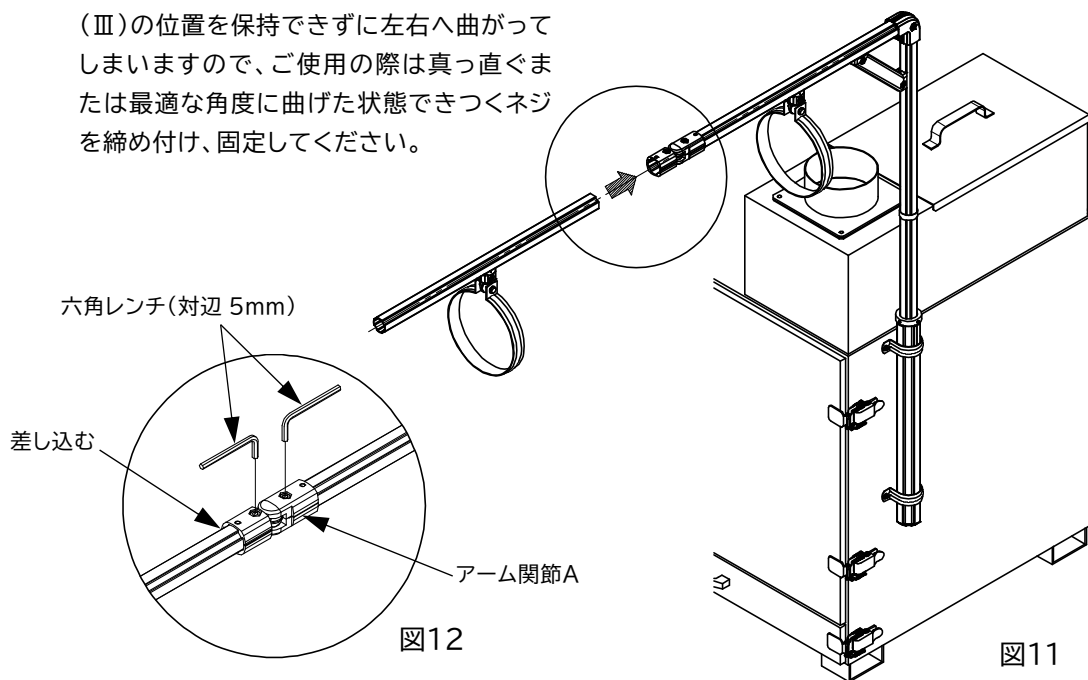
図10

5. アームユニット(Ⅲ)の取り付け

5-1. アームユニット(Ⅱ)へ、アームユニット(Ⅲ)を接続します。(図11)

5-2. しっかり奥まで差し込み、付属の六角レンチ(対辺5mm)でしっかりと締め付け固定します。(図12)

- ❗ 注意:ネジの締め付けが弱いとアームユニット(Ⅲ)の位置を保持できずに左右へ曲がってしまいますので、ご使用の際は真っ直ぐまたは最適な角度に曲げた状態できつくネジを締め付け、固定してください。

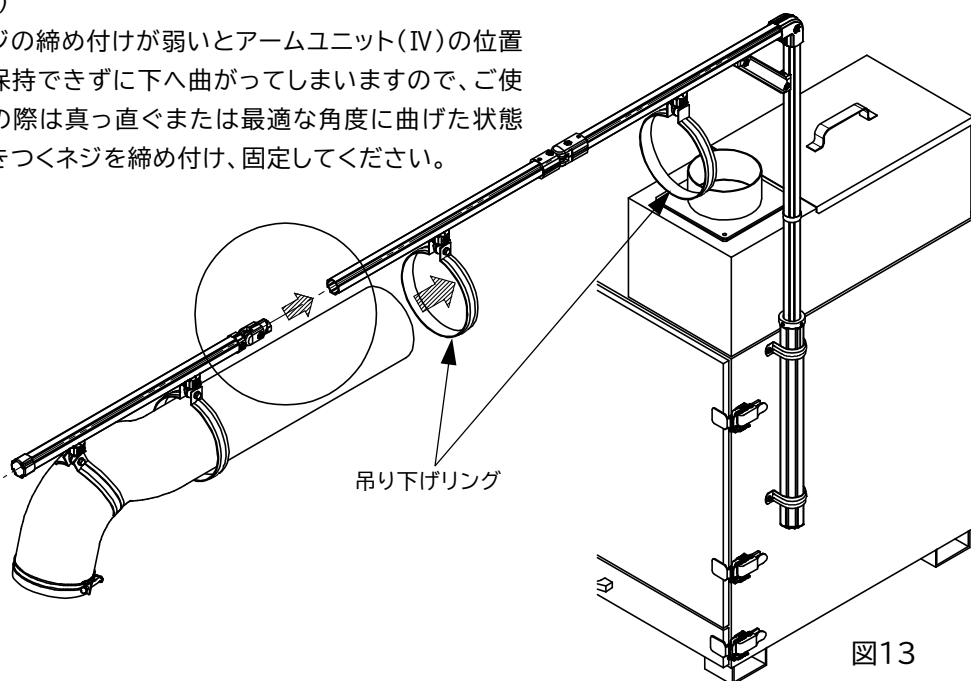


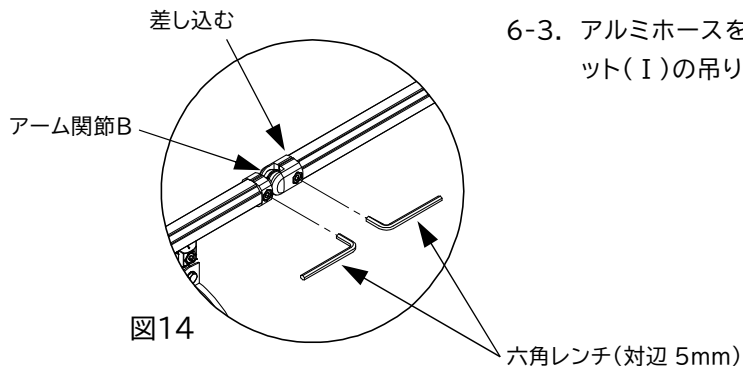
6. アームユニット(Ⅳ)の取り付け

6-1. アームユニット(Ⅲ)へ、アームユニット(Ⅳ)を接続します。(図13)

6-2. しっかり奥まで差し込み、付属の六角レンチ(対辺5mm)でしっかりと締め付け固定します。(図14)


- ❗ 注意:ネジの締め付けが弱いとアームユニット(Ⅳ)の位置を保持できずに下へ曲がってしまいますので、ご使用の際は真っ直ぐまたは最適な角度に曲げた状態できつくネジを締め付け、固定してください。

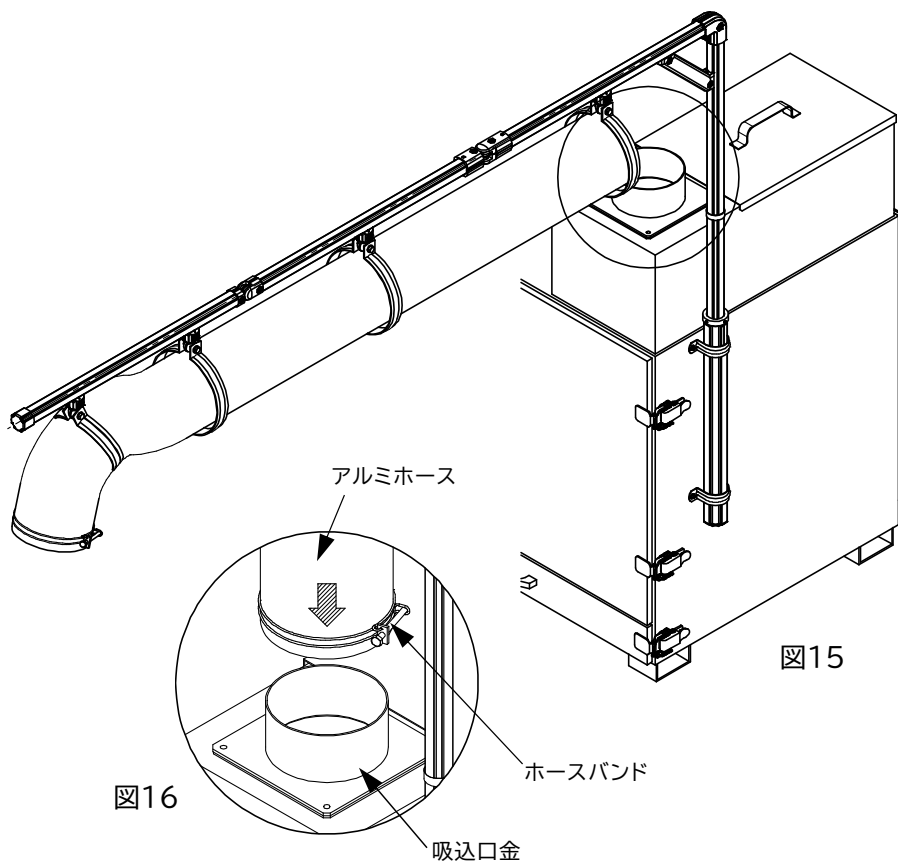




7. アルミホースの取り付け

- 7-1. アルミホースを SET-SV 型の吸込口金へ接続します。アルミホースを吸込口金へかぶせて、ホースバンドのネジを締め付けてしっかりと固定してください(図15)(図16)
(ホースバンドはアルミホースに取り付けてあります。)

 アルミホースは、アーム回転時の引き回しを考慮して長めに設定しております。ご使用状況により、頻繁にアルミホースが湾曲したり、たるみが出たりする場合には、吸引力の低下にもつながりますので、アルミホースをハサミ等で適宜カットしてご使用いただきますようお願いいたします。



8. フードの取り付け

- 8-1. フードをアルミホースへ接続します。フードをアルミホースへ差し込み、ホースバンドのネジを締め付けてしっかりと固定してください(図17)(図18)
(ホースバンドはアルミホースに取り付けてあります。)

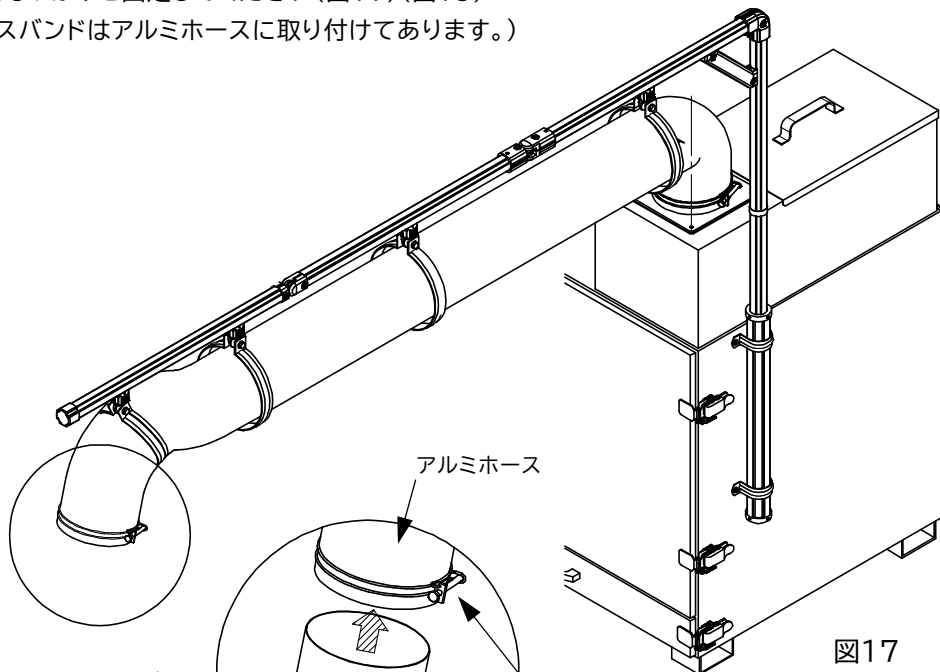


図17

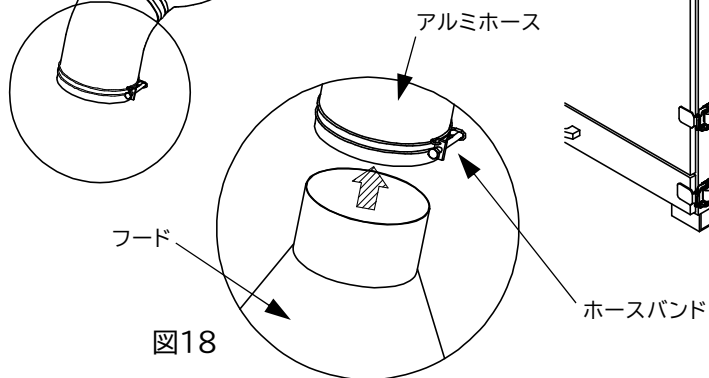


図18

○完成図

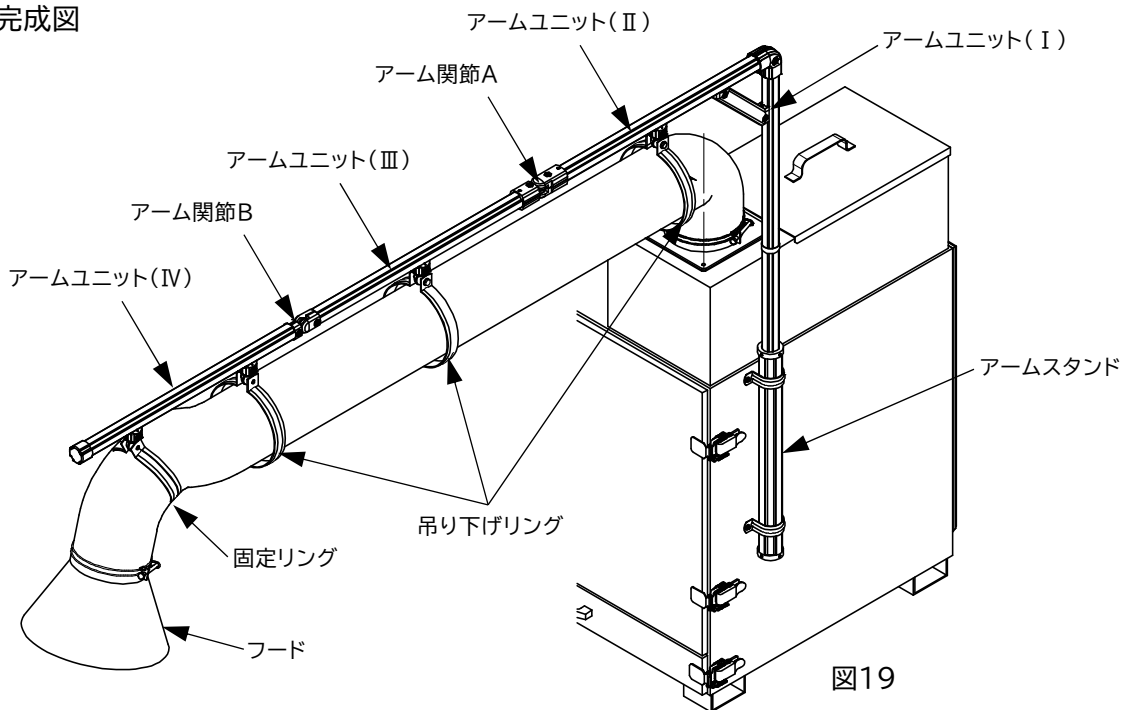


図19

5.2 簡易アームの高さ調整

「5.1 簡易アームの組立」手順で組み立てた状態が簡易アームの最も高い位置となりますが、表1の範囲で高さを下げることが出来ます。

表1

機種	範囲A
SET400A-SV SET400B-SV	0~115mm
SET75e-SV SET75P-SV	0~200mm

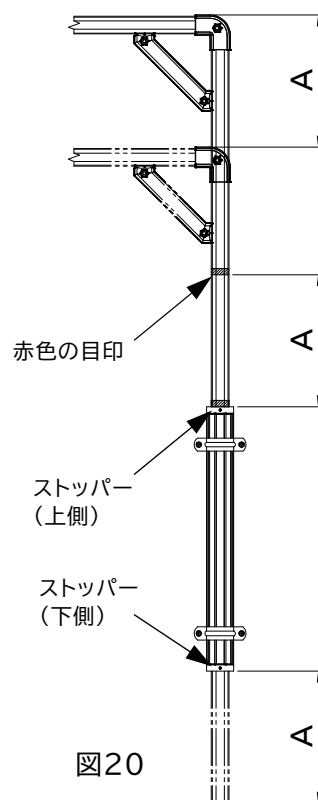


図20

⚠ 警告	作業をおこなう際には、必ず周囲の安全を確認し、簡易アームをしっかりと支え、作業中に手や指を挟んだり、巻き込んだりしないように十分注意をしておこなってください。作業は2人でおこなうことを推奨します。
⚠ 注意	アームユニット(I)には赤色の目印がつけられています。この赤色の目印より上にストッパーを上げないでください。目印より上にストッパーを上げると簡易アームを回転させた場合にアルミホースを破損させるおそれがあります。

○簡易アームの高さ調整方法

- ・ 簡易アームを持つ等して、しっかりと支えた状態でアームユニット(I)に取り付けてある上側のストッパーの2箇所のネジを付属の六角レンチ(対辺 2mm)で緩めてください。
- ・ 赤い目印までの範囲(表1、図20参照)で高さを調整し、ストッパーの2箇所のネジをしっかりと締め付けて固定してください。

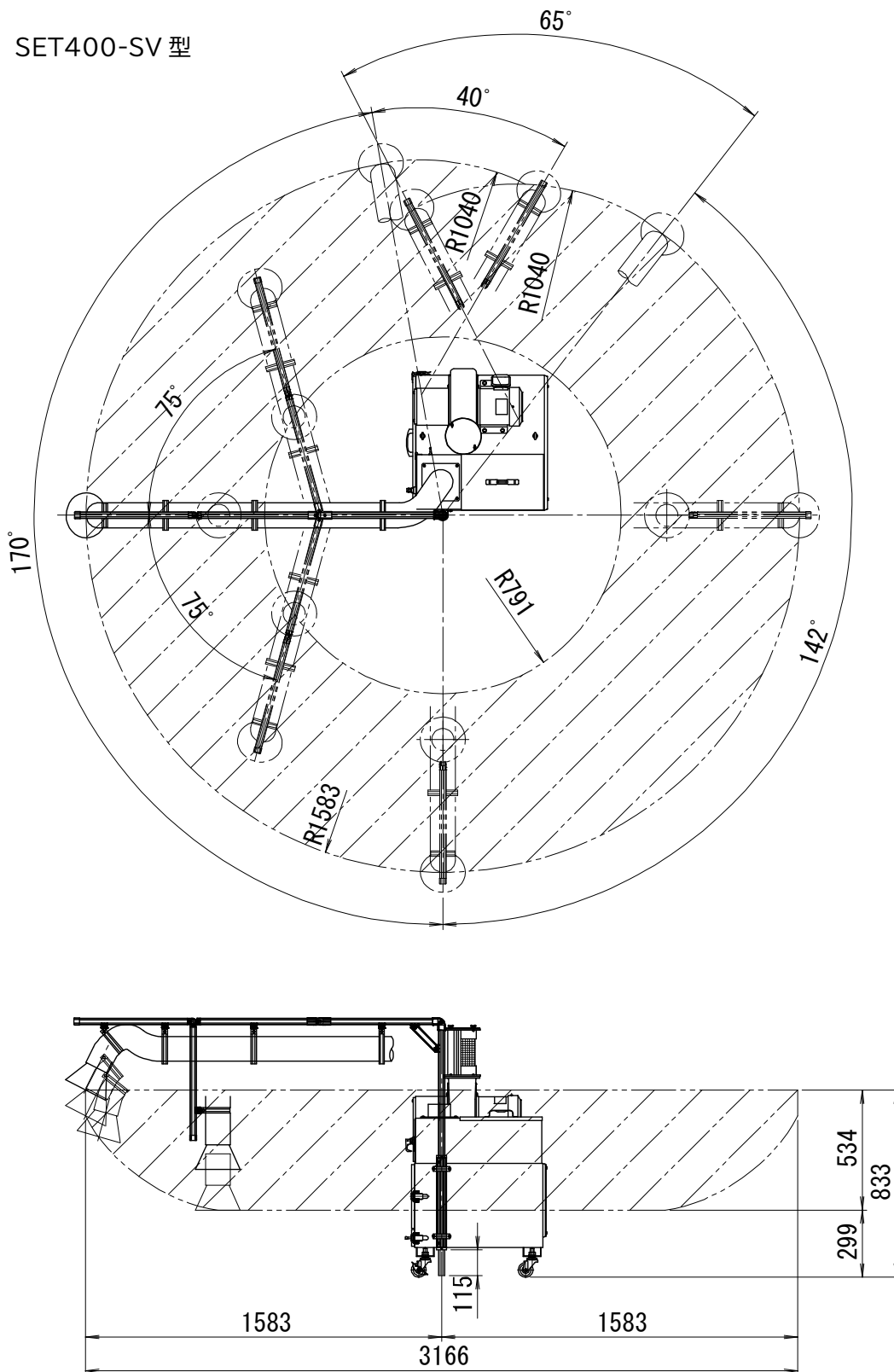
❗ **注意:** 簡易アームの高さを下げた場合は下側のストッパーを取り外してご使用ください。下側のストッパーを取り付けたまま簡易アームの高さを下げて使用されますと、下側のストッパーでSET-SV型本体を傷つけるおそれがあります。また、取り外したストッパーはなくさないように大切に保管してください。

⚠ 警告	簡易アームの高さの上限はアームユニット(I)の底部がアームスタンドの下部から突出してストッパーをしっかりと取り付けて固定できる位置までです。下側のストッパーを取り付けることができない状態まで簡易アームを高くして取り付けないでください。簡易アームがアームスタンドから外れたり、構成部品が破損したりなど予期せぬ事故が起きるおそれがあり危険です。
------	--

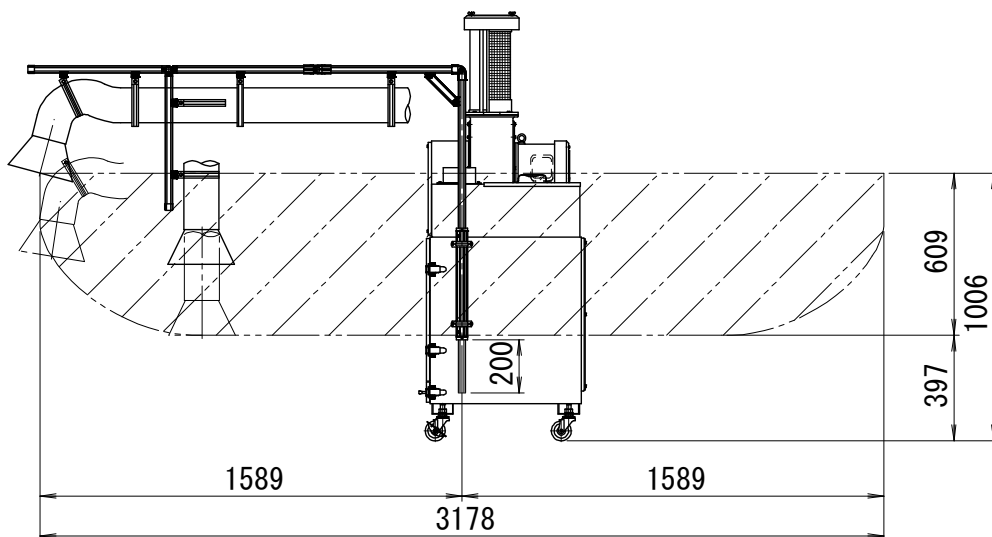
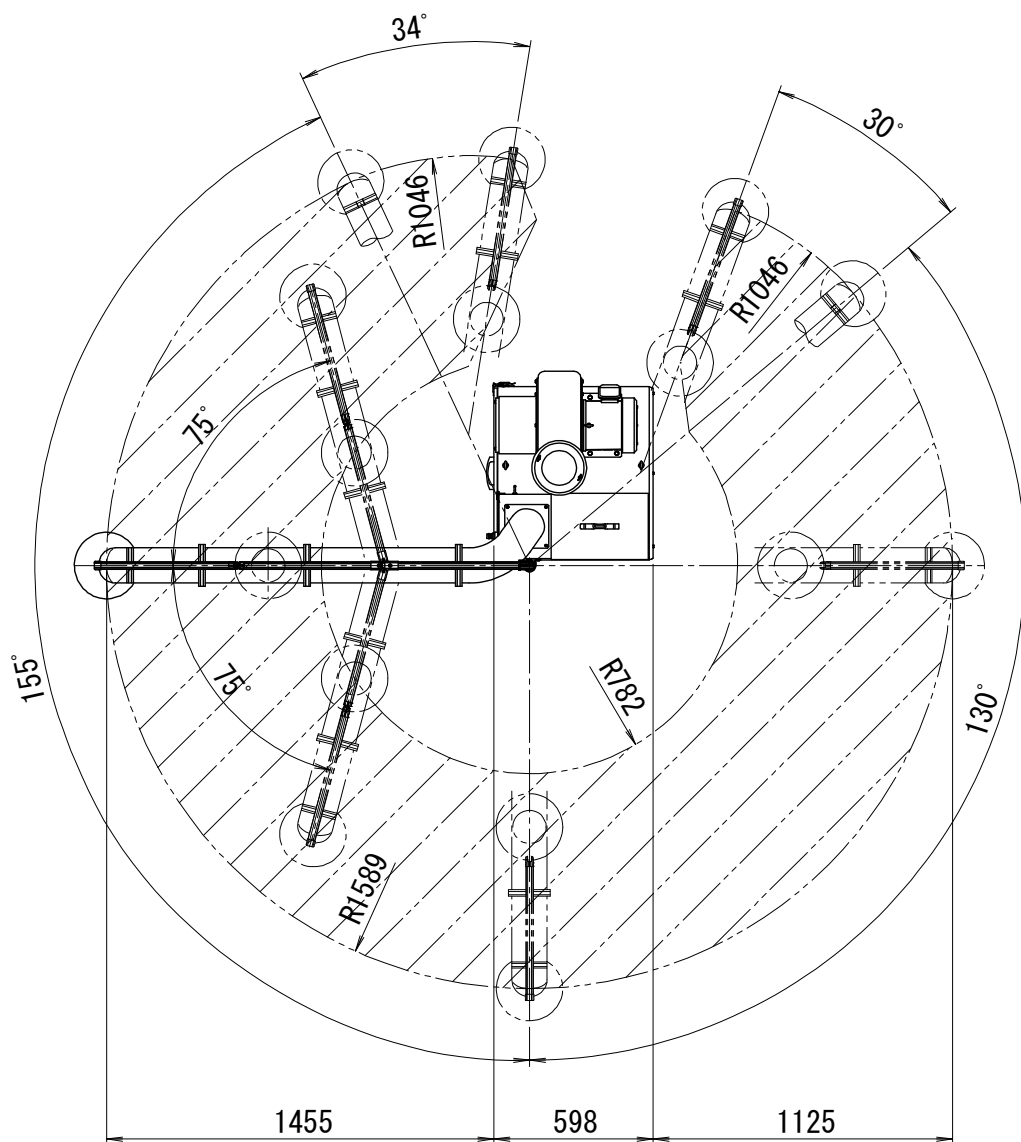
5.3 簡易アームの可動範囲

簡易アームの高さを下げた状態を含みます。

○ SET400-SV 型



○ SET75e-SV型,SET75P-SV型



6. 保守・点検

6.1 定期的な点検



- 構成部品の取り付け位置には十分管理をおこなってください。
- 作業をおこなう際には、必ず周囲の安全を確認し、作業中に手や指を挟んだり、巻き込んだりしないように十分注意をしておこなってください。

長期間安全に運転できるように定期的に、すくなくとも1年に1度は休止して各部の点検を実施してください。また、使用毎の日常点検とし各部の動きが異常なく動くことを確認してください。

- アームユニット(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)(Ⅳ)の接続部やサドルバンドを固定しているネジなど緩みやガタツキはないですか。
緩みやガタツキがある場合はネジをしっかり締めて固定してください。
- アーム関節A及びアーム関節Bはしっかりと固定されてアームユニットの位置を保持できていますか。
ネジをきつく締めてもアームユニットの位置が安定しなかったり保持できなかったりする場合はアーム関節部の摩耗が考えられます。その場合はアーム関節を交換してください。
- フード開口部の吸引力が低下していませんか。
吸引力が低下している場合はSET-SV型本体のフィルターの目詰まりがないか等を確認してください。
- アルミホースに破れや異物が詰まったりしていませんか。
破れがある場合は交換してください。異物が詰まっている場合は取り除いてください。
- 構成部品に破損等、異常がないかを確認してください。
破損や異常がある場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所までお問い合わせください。

6.2 消耗品

お客様で交換可能な消耗部品は次の部品となります。
型式とロットナンバーをご指定の上、販売店よりお取り寄せください。

- アーム関節A
- アーム関節B
- アルミホース

交換の手順は、本書の『5.1 簡易アームの組立』の事項をご参考ください。

7. 保証規定について

保証規定

下記に明示した期間、条件のもとに於いて無償修理を規定するものです。

※出張修理は致しておりません。弊社工場での修理となります。

保証期間

お買上げ日より1ヶ年とします。

保証範囲

- 1) 保証期間内に本取扱説明書や注意・警告ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態において、本機を構成する部品に材料上、又は、製造上に起因する不具合が現れ、弊社がそれを認めた場合は、無償で当該部品の交換又は修理を致します。
尚、故障に伴う機械の休止補償等、他の二次的損失の補償は含みません。
- 2) 保証期間内でも、下記事項に該当する場合は保証致しません。
 - (イ)弊社に連絡なしに修理又は改造された場合、及びその修理又は改造が原因で誘発した故障。
 - (ロ)弊社の「取扱説明書」に示す正しい使用又は保守又は整備をおこなわなかったことが原因で誘発した故障。
 - (ハ)天災・過失・事故・故意あるいは第三者の加害による損傷及びそれが原因と認められる故障。

(ニ)取扱説明書に記載した条件や、別途取り交わした条件以外で使用した場合。
- 3) 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。
- 4) 正規代理店が販売したもの、もしくは正規販売ルートのもの以外は保証対象外になります。また、アフターフォローもできません。
- 5) 保証期間を過ぎた後は、修理可能な場合に有償でお引き受けいたします。

特記事項

保証期間内外を問わず、又、使用国を問わず作業中に発生する火花等や集塵対象物等に起因する事故・火災等や弊社の取扱説明書に示す正しい使用等を行わなかったことに起因する事故・火災等は保証対象外です。又、それに伴う二次的損失に対しても補償外となります。

PRODUCTS

電動送風機 ■ ■ 集塵装置付両頭グラインダ
カートリッジフィルター集塵機 ■ ■ 集塵装置付バフグラインダ
コンピュータ制御集塵機 ■ ■ 集塵装置付ベルトグラインダ
集塵装置付作業台 ■ ■ 両頭グラインダ
エアブロー専用集塵作業台 ■ ■ バフグラインダ
溶接ヒュームコレクター ■ ■ ベルトグラインダ



YODOGAWA

生産性を高める快適環境づくり

Partner For Clean Factory

株式会社 淀川電機製作所

<http://www.yodogawadenki.co.jp>

大阪営業所	〒561-0891大阪府豊中市走井2丁目1番8号 TEL 06(6853)2621代 ● FAX 06(6853)3155
東京営業所	〒168-0073東京都杉並区下高井戸4丁目3番1号 TEL 03(3303)0700代 ● FAX 03(3303)0824
名古屋営業所	〒466-0847名古屋市昭和区長池町3丁目34番3号-B TEL 052(852)8167代 ● FAX 052(852)8169
福岡営業所	〒811-1253福岡県那珂川市仲2丁目1番16号 TEL 092(953)0661代 ● FAX 092(953)1806
本社・工場	〒561-0891大阪府豊中市走井2丁目1番8号 TEL 06(6853)2621代 ● FAX 06(6853)3155